

こんにちは。川西市議会議員の松隈紀文(まつくま のりふみ)です。

平成31年度 第1回市議会(3月定例会 会期 2月20日[水]~3月26日[火]35日間)が行われました。

本議会では「本市における最大の目標は、市民が将来にわたって安心して、いきいきと暮らせる社会を継続できるようにまちづくりを進めること」とした平成31年度の施政方針が示されましたので、各会派の代表による総括質問を行いました。また施政方針を基にした平成31年度の予算(一般会計:571億4,300万円、特別会計:368億225万円、企業会計:134億792万円)を主に審議しました。

#### 平成31年度予算の主な事業(抜粋)

##### 【こども未来プロジェクトとして】

- ① 中学校給食の実施に向けた準備
- ② 児童生徒の英語力向上
- ③ 幼児教育の無償化

##### 【まちの魅力向上プロジェクトとして】

- ① 空き家対策の推進
- ② オンデマンドモビリティの試験的導入
- ③ 黒川のまちづくり支援

##### 【いきいき健康プロジェクトとして】

- ① 人間ドックでの胃カメラ検査の導入
- ② 中程度の障がい者に対する通院医療費の助成
- ③ 健幸マイレージの推進

今後も川西市の未来のためにしっかりと議論してまいります。



## 平成31年 第1回川西市議会(3月定例会 2月20日[水]~3月26日[火]まで)が開催されました。

### 予算以外の主な議案

- 町の区域の変更について  
(キセラの開発により周辺区域の一部を火打1丁目へ)
- 川西市斎場の指定管理者の指定について
- 消防車両(救助工作車など)の買入れについて
- 川西市役所内駐車場使用料条例を廃止する条例の制定について
- 川西市保健センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 川西市生産緑地地区の区域の規模に関する条件を定める条例の制定について
- 平成30年度川西市病院事業会計補正予算(第2回)

### 一般質問

- ごみの収集体制について
- 本市におけるヘルプマークの普及と啓発について
- 「川西市総合医療センター構想」案の進め方について
- NHKの契約や受信料の問題について
- 救急需要対策について
- 留守家庭児童育成クラブの開所時間を延長する考えについて
- 大型ごみの有料化を検証、見直しをすることについて
- 教育大綱の策定について
- 市内小中学校の適正配置について
- 障がい者の方が使いやすいキセラ川西プラザ南側駐車場を実現する取り組みについて

# 「子育て世代が暮らしやすいまち川西の創造について」をテーマに3月議会にて一般質問をさせていただきました。



川西市は京阪神への利便性の良さと豊かな自然に恵まれた住宅都市として発展してきました。しかしながら人口減少、少子高齢化の波は、わがまち川西市も例外ではなく押し寄せてきております。「あんばい ええまち かわにし創生人口ビジョン」と総合戦略(～H31年度)が策定され取り組まれています。

ここ10年で人口は全体で約3千人の減少であります。世代別に見ますと、0歳から14歳までの年少人口は約3千人の減少、15歳から64歳までの生産年齢人口は1万人の減少、そして65歳以上の老年

人口は1万人の増加となっております。高齢化対策につきましては、健康マイレージをはじめとする、さまざまな施策取り組みにより健康寿命が県内トップになるなど取り組みの成果が現れています。

しかしながら少子化対策については、成果があまり見受けられません。

年少人口と生産年齢人口の減少、これは子育て世代の減少と置き換えることができると思います。

他市の少子化対策による成功事例を調べておりますと、どこも子育てにおける費用の負担軽減がしっかりと取り組まれています。また理想とする子どもの人数と実際の子どもの人数には乖離があり、その要因も子育てにおける費用の負担が1番に挙げられています。

少子化に歯止めをかけるにはまず、

子どもを産み育てることに対する安心を市民が感じられる社会にする必要があると考えます。出産・育児にはある程度の経済的・肉体的・精神的負担は避けられませんが、それを理由に子どもを産み育てることを断念してしまうことがないように、これらの負担を軽減することで理想とする子どもの人数と実際の子どもの人数の乖離が縮まり、合計特殊出生率の上昇や少子化対策が前進すると考えます。

私たちの未来の宝である子どもたちは地域社会全体で育てる必要があると同時に行政の力強い支援が必要不可欠であるという視点を共有して頂き、子育てしやすいまち川西の創造と子育てしやすいまち川西の発信を強い想いと覚悟で臨んでいただくことをお願いしました。

- 提案 1** 妊産婦の通院医療費助成
- 提案 2** 乳幼児の在宅保育支援金
- 提案 3** 子ども医療費助成の拡充
- 提案 4** 児童手当における第3子以降の拡充

## Profile

プロフィール

### 現在の主な役職

- 川西市消防団平野部団員
- 川西市子ども会連絡協議会副会長
- 大阪工業大学学園校友会川西支部副幹事長
- 土地家屋調査士松隈合同事務所代表
- 川西市議会議員(平成30年初当選)

### 学歴

- 昭和46年4月20日 川西市南花屋敷生まれ
- 加茂幼稚園卒
- 清和台南小学校卒
- 清和台中学校卒
- 猪名川高等学校卒
- 大阪工業大学(常翔学園)土木工学科卒

### 経歴

- 川西青年会議所専務理事
- 川西市社会福祉協議会評議委員
- 川西市消防団平野部団長
- 川西中央ライオンズクラブ第39代会長
- 川西市個人情報保護審議会委員
- 人権擁護委員
- 川西市要保護児童対策協議会委員

まつくま紀文後援会事務所 Mobile Phone.090-1952-5648  
〒666-0142 川西市清和台東4-1-11 TEL.072-799-2358 FAX.072-741-8656

まつくま紀文  検索 [www.m-kibun.com](http://www.m-kibun.com)  
info@m-kibun.com



## まつくま紀文後援会 会員募集中

お手数ですが、下記の情報を電話・FAX・メール等でご連絡ください。

お名前	フリガナ .....	性別 男 ・ 女	年齢 ..... 歳
ご住所	〒666 - 川西市	TEL.        -        -	
お名前	フリガナ .....	性別 男 ・ 女	年齢 ..... 歳
ご住所	〒666 - 川西市	TEL.        -        -	

まつくま紀文後援会事務所 FAX.072-741-8656